



One for All 女子サッカー一部報告 One for All

～平成25年第22回全日本高校選手権関西大会3位～

4年連続5度目全国大会出場

3位決定戦で京都精華に4-0快勝

全国大会出場を決める第22回関西高等学校女子サッカー選手権大会兼第22回全日本高等学校女子サッカー選手権関西大会は10月27日、11月2日、3日三木総合防災第1陸上競技場ほかで行われ大阪桐蔭は準々決勝で登美ヶ丘高校を19-0で破り準決勝に進出したものの、日ノ本学園に0-3で破れ、3位決定戦で最後の切符をかけて京都精華と対戦した。前年大会全国3位の強豪京都精華に終始優位に進め4得点完封で勝利し関西第3代表で4年連続5度目の全国出場を決めた。

決勝は日ノ本学園が大商学園を8-0で破り優勝を飾った。全国大会は来年1月10日から静岡県磐田市で全国32チームで行われる。

◇準々決勝(10月27日、神戸レディースフットボールセンター)35分ハーフ(カッコは前半のスコア)

大阪桐蔭 19-0(6-0)登美ヶ丘高校(奈良)
【得失点】1分呉屋、12分田中ちひろ、13分呉屋、24分上西、29分長谷川、30分村松、36分和木、44分村松、45分中西、47分和木、52分船越、56分和木、58分、61分中西、63分田中ちひろ、65分村松、66分金本、68分田中楓子、70分田中ちひろ

◇準決勝(11月2日、三木総合防災第1陸上競技場)45分ハーフ

大阪桐蔭 0-3(0-1)日ノ本学園(兵庫)
【得失点】18分失点池尻、78分失点入江、80分失点八坂

勝てば全国大会出場が決定する試合だった。応援に男子サッカー部も駆けつけ、多くの期待を背負って試合に挑んだ。大阪桐蔭は高い位置からプレスにいかず、自陣でしっかりブロックを形成しながら素早いカウンターを狙った。日ノ本学園が試合を優勢に進み、前半に左サイドからクロスを上げられ1点を奪われた。後半に入り、大阪桐蔭は積極的に前線からプレスをかけた。同点に追いつこうとシステムを変えて前線の人数を増やしたが、日ノ本学園にサイドにできたスペースを有効に使われ、立て続けに2点を奪われ試合終了となった。

◇3位決定戦(11月4日、三木総合防災第1陸上競技場)45分ハーフ

大阪桐蔭 4-0(3-0)京都精華
【得失点】2分持田、32分永野、44分持田、60分持田

大阪桐蔭は日ノ本学園との戦いと同様に、立ち上がりからブロックを作りカウンターを仕掛けた。前半開始2分、

持田の左サイドからの突破から先制点を奪いリードする。さらに32分ゴール前で長谷川から浮き球のパスに永野が合わせ追加点を奪い、44分前半終了間際にも持田のゴールで前半を終えた。後半に入っても大阪桐蔭の守備が機能し60分中央で持田が相手DFからボールを奪いドリブルで持ち込み相手GKの動きを冷静に見てゴールに流し込み試合を決定づけた。

大阪桐蔭は堅実なブロック形成と献身的なプレッシングにより京都精華に得点を許さず試合終了。3位ながら全日本高等学校女子サッカー選手権大会出場最後の切符を勝ち取った。

なお、準決勝、決勝、3位決定戦の様子はTBSで取り上げられ、ダイジェスト版で放送された。全国大会も昨年同様TBS系列でテレビ放送される。

未来のなでしこ大集合

10月19日大東市立歴史とスポーツふれあいセンターで小学1年生から6年生までの女子を招待してサッカー教室イベントを開催した。企画から大阪桐蔭女子サッカー部員が参加し、ちらしのデザインや配布先を考え、自ら足を運んで4000枚のちらしポスティングを行った。練習も自分たちで考え、シミュレーションを行い本番に備えた。

当日は午前中まで雨が降ったため、フラミンゴFCと女子サッカー部員が協力して水抜きを行った。幸い午後から

は雨が上がり、楽しい練習でイベントは盛り上がった。

姫路獨協・作陽テストマッチ

10月13日、14日に姫路獨協大学と岡山作陽高校とテストマッチを行った。高校選手権関西大会が2日間の宿泊となるため、このテストマッチで同じような状況を作り備えた。姫路獨協大学には4-2、岡山作陽には3-2で競り勝ち手ごたえを感じた。夜にはバーベキューをして士気を高めた。

スペランツァFCと試合

10月20日なでしこリーグ1部のスペランツァFC大阪高槻との練習試合が大阪産業大学生駒グラウンドで雨の中行われた。前半はCKやシュートチャンスを作れたが、決めることができなかった。後半は大阪桐蔭が67分金本の得点で先制し、さらに72分永野が追加点を決め、2-0で勝利した。無失点で勝ちきることができ、守備力のレベルアップと日ノ本戦に向けてよい経験になった。

関西高校リーグ1部

関西高校女子リーグ1部は11月10日開幕した。大商学園、日ノ本学園、京都精華に3連勝して好調な出足を見せた。この3試合はほぼ全員3年生が出場しチームワークの良さを見せた。第4節星翔戦は12月21日、第5節八幡商業戦は22日ともに滋賀県ビックレイクで行われる。

◇第1節(11月10日、大阪産業大学生駒グラウンド)35分ハーフ

大阪桐蔭 1-0(1-0)大商学園
【得失点】2分中西

◇第2節(11月17日、日ノ本学園)

大阪桐蔭 2-1(1-0)日ノ本学園
【得失点】30分中西、58分失点、63分棟安

◇第3節(11月23日、大阪産業大学生駒グラウンド)

大阪桐蔭 4-0(2-0)京都精華女子
【得失点】32分中西、46分、57分、63分棟安